放射線総合管理システム

取扱説明書

第１．０版

はじめに

本書は、放射線総合管理システムの操作方法について記載しています。

本書で説明している画面は、サンプル画面です。検索条件項目と画面表示項目は、本ソフトウェアのインストール状況により異なりますのでご了承ください。

本ソフトウェアは、放射線管理区域における従事者の登録管理、被ばく線量管理を行うソフトウェアです。

本書を読むにあたって

本書では、次の用語、及びマークを使用しています。

クリック	:	マウスポインタを目的の位置でマウスの左ボタンをすばやく1回押して離すことをいいます。本文では、「選択」として表現していることもあります。
ダブルクリック	:	マウスポインタを目的の位置でマウスの左ボタンをすばやく2回押して離すことをいいます。
(旗マーク)	:	実操作の手順を説明しています。
➔	:	操作の結果を説明しています。
(指マーク)	:	注意事項を表わします。
(本マーク)	:	他の項目の参照を表わします。
(文書マーク)	:	補足説明を表わします。

もくじ

1章　はじめに

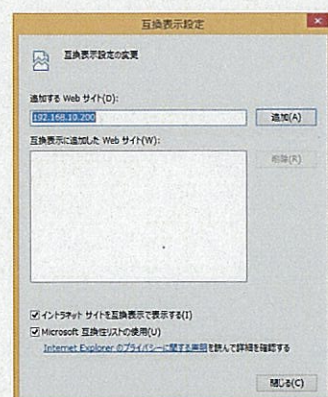
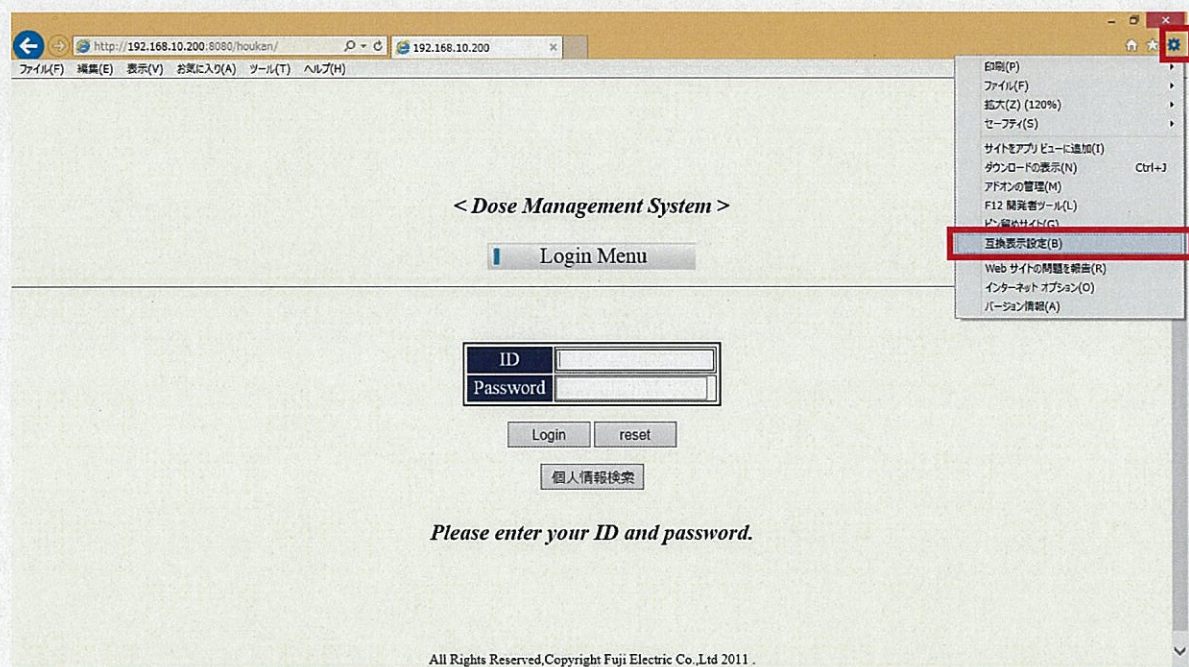
1.1　システム画面の動作環境

放射線総合管理システム(以下、本システム)は、Internet Explorer での動作確認のみを行っています。
また、Internet Explorer の推奨バージョンは”9”とします。

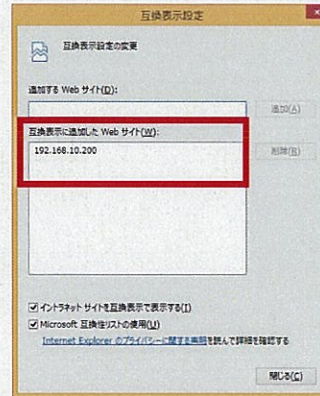
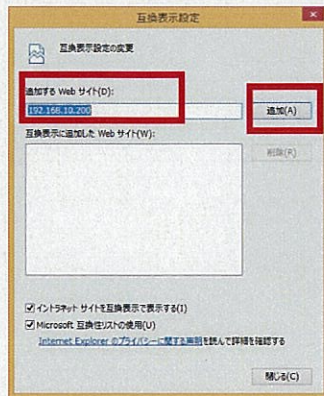
Internet Explorer11を使用する場合は、互換表示設定を行ってください。
互換表示の設定は、以下の手順で行います。

Internet Explorer を開き、本システムのログイン画面を表示し、ツールのアイコンをクリックして「互換表示設定」をクリックします。

➔ 以下の画面が表示されます。

ログイン画面の表示　:　「2．1 ログイン方法」を参照

「追加するWebサイト」が、uas.rirc.osaka-u.ac.jpであることを確認し、「追加」ボタンをクリックします。

➔ 「互換表示に追加したWebサイト」にuas.rirc.osaka-u.ac.jpが追加されます。

以上で、設定は完了となります。

1.2 承認処理について

本システムにおいて、従事者の承認は以下のようになります。

- RI従事者

  従事者データの登録 ⇒ 申請操作 ⇒ 承認操作

- X線従事者および核燃従事者

  以下の表に従い、教育訓練データ、または健康診断データの登録時に該当従事者のデータをチェックし、承認要件を満たしていれば、システムの処理にて自動で承認されます。

登録データ／従事区分	教育訓練（立入前）	健康診断	備考
X線（管理区域立入有り）	○	○	X線教育訓練（立入前）または健康診断のデータ登録時に、両データが存在すれば自動承認を行う。（健康診断の有効期限は1年とします）
X線（管理区域立入無し）	○	－	X線教育訓練（立入前）データ登録時に、自動承認を行う。
核燃	○	－	核燃教育訓練（立入前）データ登録時に、自動承認を行う。

1.3 年次更新処理について

本システムでの年次更新処理は、以下の表のようになります。

年次更新処理により、登録区分が「抹消」でない従事者は「継続」へと更新され、承認状態を「未承認」の状態にします。また、承認状態が「承認済み」以外であった従事者は、登録区分を「抹消」へと更新します。

＜登録区分の年次更新＞

No.	登録区分 （年次更新処理前）	登録区分 （年次更新処理後）	備考
1	新規	継続	
2	継続	継続	
3	抹消	抹消	

＜承認状態の年次更新＞

No.	承認状態 （年次更新処理前）	承認状態 （年次更新処理後）	備考
1	承認済み	未承認	
2	申請中	未承認	登録区分を抹消にする
3	未承認	未承認	登録区分を抹消にする
4	却下	未承認	登録区分を抹消にする

1.4 制限操作について

画面を操作する際には、以下の操作は行わないでください。以下の操作を行うと、異常が発生する場合があります。

・ブラウザの『戻る機能』

・ブラウザの『中止機能』

複数のブラウザを使用した画面操作はしないで下さい。